

地域づくり協議会だより

発行日：2026年 1月 1日 発行者：大和町連区地域づくり協議会 広報部

一宮市末広三丁目6番1号(大和町出張所内) 電話：28-9006

原稿募集中



会長 浅野 靖昌

新しい年によせて

大和町連区地域づくり協議会 会長 浅野 靖昌

新年あけましておめでとうございます。旧年中は地域づくり協議会の諸行事にご理解とご協力をいただき、厚くお礼申し上げます。

当協議会は「安全安心部会」「活気健全部会」「思いやり部会」「自主防災部会」「広報部会」の5つの部会が連携し、犯罪や事故のない「安全で安心なまちづくり」推進に努めています。中でも、いま「防災対策」が重要課題のひとつとなっています。地震、台風、水害のみならず、猛暑、竜巻による被害まで自然災害が拡大しています。この度『自然災害に備える』という冊子を作成し全世帯に配布させていただきました。いざという時に困らないように、有効にご活用いただければ幸いです。一人ひとりが、犯罪・事故・災害から身を守る意識を高め、備え、行動することが大切です。

本年も引き続き皆様の温かいご支援とご協力をお願い申し上げますとともに、皆様のご健勝とご多幸を心よりお祈り申し上げ、新年のご挨拶とさせていただきます。



「自然災害に備える」を全世帯に配布します。

30年ほど前、町内に災害が起きた時、自らの手で生命・身体・財産を守る自発的意思に基づく組織(自主防災会)が設けられました。月日が流れ、防災・減災の今日的課題に対応するには機能しないため、2020年「自主防災リーダー会」(自主防災会会長:石田正月氏)を設けました。そして、歴代の町会長さんと学びを深め、2022年、一宮市より連区に『連区自主防災会旗』、町内に『自主防災会旗』が授与されました。その後も取り組みを展開し、大和町連区地域づくり協議会に『自主防災部会』を設けました。現在、自主防災部会長の太田 一弘氏をはじめ役員さんと町内の自主防災会の皆さんと協力して 連区自主防災活動の取り組みを重ねています。その一助に、活用を願い「自然災害に備える」を発行しました。尚、大和町連区地域づくり協議会は、2014年12月に19の団体などで発足しました。

手元に届いてない方は、町会長さんにご連絡をお願いします。

交通安全啓発活動



龍明寺幼稚園園児の皆さん(場所:大和町毛受地内)



シートベルト・チャイルドシートは、事故にあった場合の身体の安全確保に大きな効果を発揮するものです。

大和連区交通安全会では、連区内主要道路2か所にて、『シートベルト・チャイルドシート関所』を設け、着用率の向上と交通安全意識の高揚を図る事を目的に実施しています。今年も一宮警察署・連区交通安全会役員・一宮市・龍明寺幼稚園園児(11/7)・一宮尚正会大和保育園園児(11/20)の皆さんに参加いただき、運転する方に「シートベルト・チャイルドシートの着用と安全運転の励行」を呼びかけました。連区全ての皆さんと安全・安心な町を築いていきましょう。



稲刈りの指導

稲刈り 体験学習

期日:10月 24日(金)

場所:大和東小学校

農家の宮崎健一さんの教えを受け、「米作り」に取り組んでいる小学校を訪問しました。



稲刈り

ボランティアの方から安全な鎌の使い方を教えていただきました。稲束を握る手と鎌の関係は、鎌を手前に引いて稲穂を地面につけないように意識して刈り取りましょうと詳しい説明を受けました。

どの子も一株ずつ緊張して鎌で稲を刈る姿を見て取れました。刈りとった稲を乾燥させるために束ねる時は、互い協力して作業を進めました。束ねた稲を自然乾燥させるために「はさ」かけに行く足取りは、嬉しさに満ちあふれていました。

総合的な学習の時間は、地域の人々の暮らし、伝統と文化など地域学校の特色に応じた課題について、地域のよさや特色を総合的な学習の時間の内容に取り上げ、学習活動としていくことに大きな価値があるとしています。

「米作り」において児童が直接体験する活動は、田植え(6月)稲刈り(10月)のようです。体験学習終了後、社会科の時間から、多くの人が関わっていることを実感できたり、苦労や工夫について調べるなど興味を持つことができたり、学習を発展させるそうです。また、米作り体験をすることで米作りの苦労などを感じ「食物」への感謝の気持ちが身に付いていくと期待されているそうです。参考:文部科学省、学習指導要領「生きる力」



鎌で稲を刈る(作業順①)



刈った稲を束ねる(作業順②) 稲束を「はさ」にかける(作業順③)



第38回 ひとり暮らし高齢者ふれあいの集い

期日:11月 27日(木)

会場:尾州ファッションデザインセンター



「ハワイアンミュージックとフラダンス」

社会福祉協議会大和支会(※)では、民生児童委員・主任児童委員の協力を得て、連区にひとりでお住まいの高齢者と地域の方のふれあいの場を設けています。

今回も、「イメイカアイランダーズ」をお招きして、ハワイアンミュージックとフラダンスなどを鑑賞し、楽しいひと時を皆さんといっしょに過ごしました。

顔なじみの方に会えて嬉しかった、のんびりした時間を取り戻した、とても楽しかった等々、生活に潤いを感じていただきました。町内に「ふれあいサロン」があり、出かけて行き、親交を重ねていきたいと笑顔からお見受けしました。※大和町連区地域づくり協議会を構成する団体の一つ



会場に到着



鑑賞



感動を胸にバス乗車

自主防災会

防災訓練(11/9):雨天中止になりました。

自主防災会は、住民の自発的な活動で地域の実情に即した防災訓練を実施し、地域の防災力の向上を図ることで“いざという時”に落ち着いた行動につながります。生命、身体及び財産を災害から守るには、普段から顔を合わせる地域や近隣の人々が集まり協力し合い、防災活動に組織的に取り組むことです。



初期消火訓練(観音寺)11/3

初期消火訓練とは、消防隊が到着するまでの間に、消火器やバケツリレーなどによって、火災の拡大を抑える訓練です。



消防車にある備品(観音寺)11/3

消防車には、1本20mのホースが10本連結の台車があり、200m離れた火災場所を放水することができます。



救助救出講習(自主防災リーダー会)9/27

阪神淡路大震災は、消防隊などによる救出ではなく、自力(自助)や周囲の人々の力(共助)によって、多くの方が助かりました。



炊出訓練(福森)5/11

被災後の食料と水の確保や配給方法について訓練します。



AED操作法(福森)5/11

人が倒れていたり、ケガをしている人がいたら何をするか? 応急手当を習得します。



リラクゼーション(自主防災リーダー会)2/22

避難所生活の不安や不自由な生活から被災者を守るための支援技法を習得します。

開会式



2025年度 大和町連区運動会

大和公民館 体育レクリエーション部
部長 森 幸夫

10月19日(日)に大和町連区運動会を大和中学校で実施しました。雨天順延で曇り空の中少し肌寒い時間帯もありました。今年は、14町内会から延べ2,500人の参加を頂きました。就学前児童・町内別チーム・老人クラブ員・学年別児童と親・自由参加対象種目などに出場され、元気な歓声と熱気で盛り上がりました。玉入れでは、白58個・紅61個の接戦で参加者から「バンザイ」の声が響いていました。また、新種目に年齢別混合リレーを加え、20歳から40歳の6人が1周142mのトラックを3周全力で走る姿を見て大きな声援がありました。

障害物レースには、400人の参加が、ケン玉・棒ぐり・フラフープ・なわとびの障害をうまく越えて笑顔いっぱいゴールしていました。中でも、運動会の目玉、小学生リレーは、男子11町内・女子は12町内で行ない、大きな声援を受けて、バトンがうまくつながりスピード感ある良い走りっぷりでした。

最後に、事前準備や当日、ご協力頂きました皆様に感謝申し上げます。

運動会成績発表

- ・総合 優勝:毛受町内会
準優勝:妙興寺町内会
3位:戸塚町内会
- ・小学生リレー男子
1位:毛受町内会
2位:観音寺町内会
3位:南高井町内会
- ・小学生リレー女子
1位:毛受町内会
2位:妙興寺町内会
3位:末広3丁目町内会



小学生リレー



親子玉入れ



テニスボールリレー



なわとび



親子ボール運び

やまとじどうかんまつり

ハロウィーンをたのしもう

期日:10月 4日(土) 場所:大和児童館

子どもが自由に利用し、健やかな成長と心の豊かさを追い求める児童館が、今年も地域に公開する「児童館まつり」を開催しました。当日は、会場に「受付」・「遊ぼうよ」コーナー・「カボチャ銀行」、「おもちゃ病院」や「観音寺ふれあいサロン」の応援団の場を設け、児童館いっばいに笑顔あふれる子どもたちの姿がありました。



おもちゃ病院



観音寺ふれあいサロン



受付

2025年度

大和町連区歩こう大会

大和公民館 体育レクリエーション部 部長 森 幸夫



出発式



元気よくスタート



土本典生氏の講話



佛殿の天井画



彦田公園で休憩

11月3日(月・祝)、公民館主催、学校外活動推進委員会協力の「歩こう大会」を開催しました。今年は小中学生と一般を合わせ、200名で大和公民館をスタートしました。

今年のキャッチフレーズ『ゴールしてからのお楽しみ3連賞』(参加賞・とん汁賞・クイズで賞品ゲット)を楽しみに、足どりも軽く、国道155号を東に向かい南山公園、さらに彦田公園まで進めて行きました。彦田公園にて、皆さんにスポーツドリンクを提供し一休み、木陰でのひと時を過ごしました。

後半は、うっそうとした樹林に包まれた妙興報恩禅寺に向かいました。ここでは、成人学習部の土本典生氏から国指定重要文化財「勅使門」(1348年建立)や三門・佛殿の講話を頂きました。

ゴールしての完歩賞と参加賞、次に赤十字奉仕団大和分団様からのとん汁を賞味。さらにクイズの賞品ゲットで身も心も癒され笑顔がいっぱいでした。ご参加いただきました皆さんに心からお礼申し上げます。

大和老連 奉仕活動

10月9日(木)、今年も老連の皆さんが作製した1,000枚余の「ぞうきん」を小中学校、保育園、一宮聾学校、大和児童館、大和公民館、いずみ学園に届けました。



とん汁賞味